

FTE14 高撥水TCピラミッドシェルター

取扱説明書



**⚠ 本製品をご使用になる前に
必ずお読み下さい。**

- ⚠ 本製品をご使用になる前に、部品の欠落がないことをご確認下さい。
- ⚠ ご使用になる前に、事前に設営の練習を行って下さい。

本製品使用上のご注意及び禁止事項

- ⚠ 危険** (人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です)
- 台風など風が強い環境や暴風雨や雷雨、低気圧が接近する時は設置しないでください。テントが飛ばされたり、テントの破損や事故、ケガに繋がる場合があります。また雪、砂地など特殊な環境下での使用は、予測できない事故に繋がる場合がありますので設置しないでください。
 - 河原や河川付近に設置する際には、気象条件により突然増水することがあります。設置場所には特に注意してください。
 - 使用中は天候などの変化に注意し危険が予測される場合は使用を中止して速やかに撤収、安全な場所へ避難してください。
 - 出入口などが完全に閉まった状態で使用すると酸欠になる場合があります。必ず定期的な換気を行ってください。
 - テント内やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒になる場合があります。またテント内での照明は電池式を使用してください。

- ⚠ 警告** (場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です)
(軽傷や物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です)
- 取扱説明書の内容を遵守し、使用してください。
 - 風向きを考慮して、乾燥した平らな地面に設置してください。小石やテントを傷つけるような物は、あらかじめ取り除いてください。
 - 設営の際は手袋を着用し、手指などを挟んだりケガに注意して行ってください。無理な負荷は商品の破損の原因になりますので、ご注意ください。
 - テントの改造や分解は行わないでください。性能が損なわれ保護能力が発揮できなくなる場合があります。
 - フレームを湾曲させる時には力が掛かりますので、跳ね返りなどに、ご注意ください。
 - 使用の際は必ずペグで固定してください。その際は、ハンマーの扱いには、ご注意ください。
 - 小さなお子様は、フレームの組み立てやハンマーの扱いは、お避けください。
 - 設営後に本製品をわずかでも移動させる際や、テントから人が離れる際は、テントは一度撤収してください。
 - 無人状態では風や天候の変化によりテントの破損や事故、怪我につながる場合がありますので、ご注意ください。

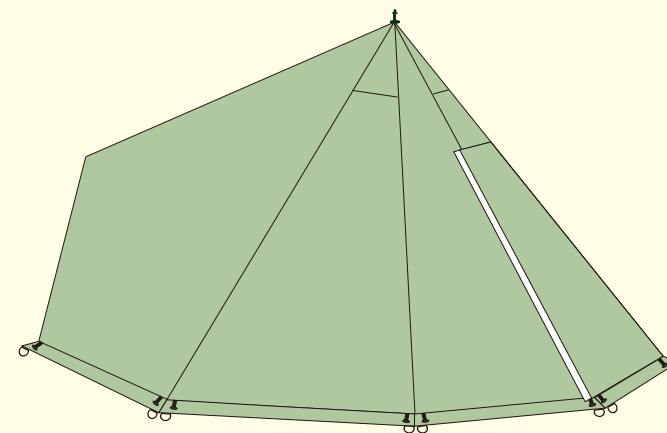
- ⚠ 取扱上のご注意**
- お出かけや、ご使用になる前に一度設営の練習を行ってください。その際に、パーツなどの破損や劣化、不足が無いかを、ご確認ください。
 - 常設用テントではありませんので、テントに使用している素材は、使用頻度に関わらず気温、湿度、日光などの外部環境により徐々に自然劣化していきます。
 - 付属のペグは地面の状態(砂地や硬い地面など)によっては適応できない場合がありますので、ご注意ください。
 - テント内と外気の温度差などにより結露が生じる場合がありますので、ご注意ください。
 - 使用後は、速やかに水または薄めた中性洗剤で濡らせた布で汚れを落とし、しっかり乾燥させてから収納してください。湿った状態で保管すると、色落ちや色移り、製品の劣化に繋がりますので、ご注意ください。また、お子様の手の届かない場所で保管してください。
 - ドライクリーニングや洗濯機や乾燥機のご使用は、お避けください。
 - テント生地には、はっ水加工が施されています。使用状況により、はっ水性が低下する場合がありますので、ご注意ください。また防水加工は施されておりませんので、ご注意ください。
 - 収納袋は決められたテントだけを収納してください。違う物などを入れますと破損する場合がありますので、ご注意ください。また収納袋を頭から被らないようにしてください。

販売元 株式会社ワークマン
〒372-0824 群馬県伊勢崎市柴町 1732
MADE IN CHINA
SLY 3270GS

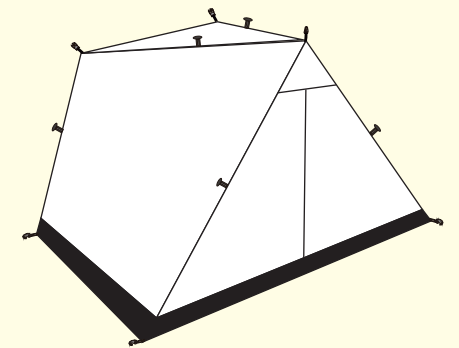
構造部品・内容明細

- アウターテント ポリエステル 綿
- インナーテント ポリエステル 100%
- ※フロアシート・ポリエステル 100%
- ロープ 7本 ・ポリプロピレン ポリエステル
- ペグ 16本 ・金属(鉄)
- センターポール 1本 ・金属(鉄)
- サイドポール 2本 ・金属(鉄)
- センターポール用キャップ 1個
- サイドポール用防水キャップ 2個
- 収納袋 ポリエステル 綿
- 取扱説明書(本書)

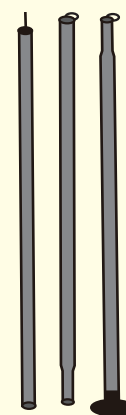
フライシート



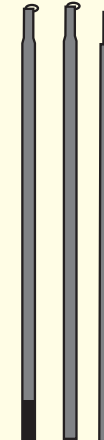
本体(インナーテント)



センターポール 1本



サイドポール 2本



ペグ 16本



ロープ 7本



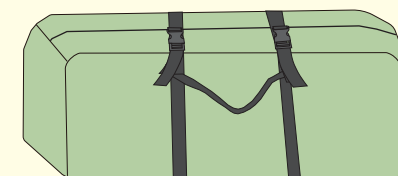
センターポール用
キャップ1個



サイドポール用
防水キャップ2個



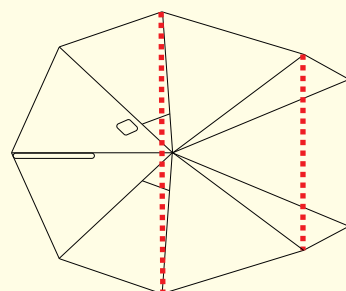
収納ケース



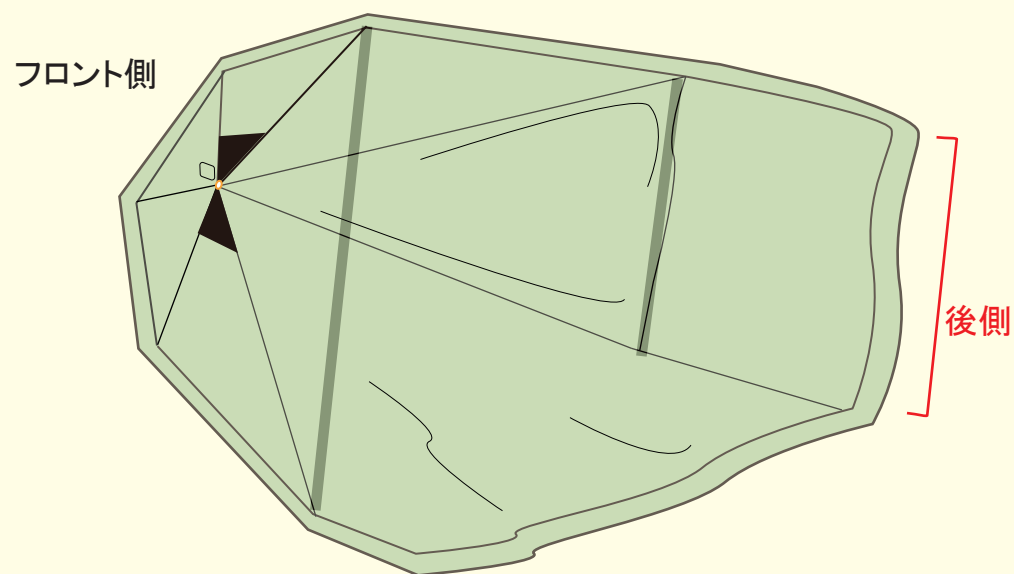
設 営 手 順

①フライシートを広げます。

全体を広げたときに、四角形となる部分が背面となります。全てのファスナーが閉じていることを確認して下さい。



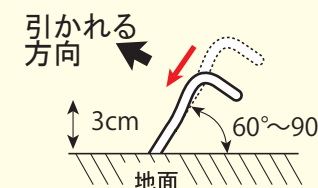
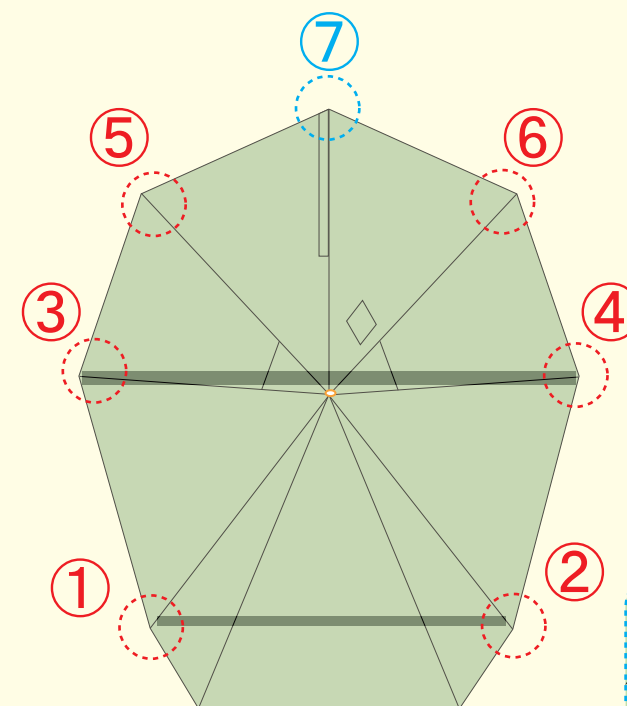
スタンディングテープ
(赤い点線位置)



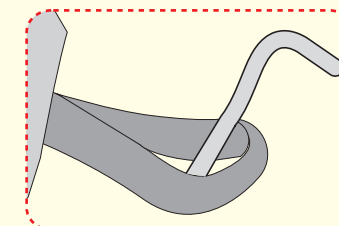
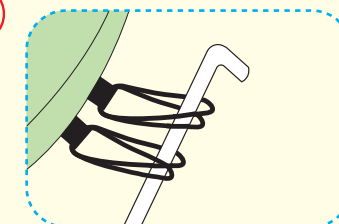
⚠ ファスナーを閉じずに設営すると、完成時に閉まらなくなる場合があります。

②設営位置を決めます。

設営位置が決まったら図のように、多角形側(フロント側)のループを番号順にペグダウンします。
※①～④を繋ぐスタンディングテープがたるみのない状態であることを確認して下さい。



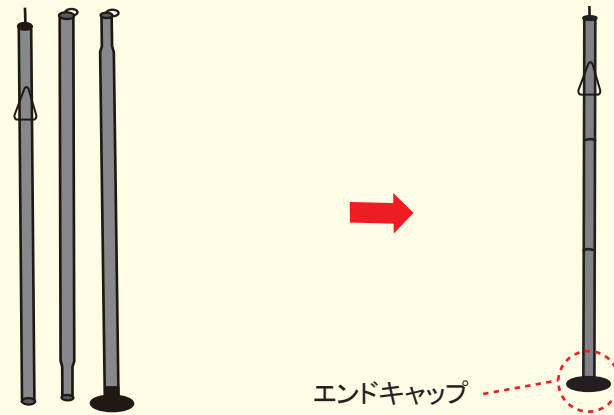
ペグは引かれる方向の反対側
へ60°～90°の角度に打ち
込むと風に対して強く設営でき
ます。



⚠ ループはたるみのない状態でペグダウンを行って下さい。

③センターポールを組み立てます。

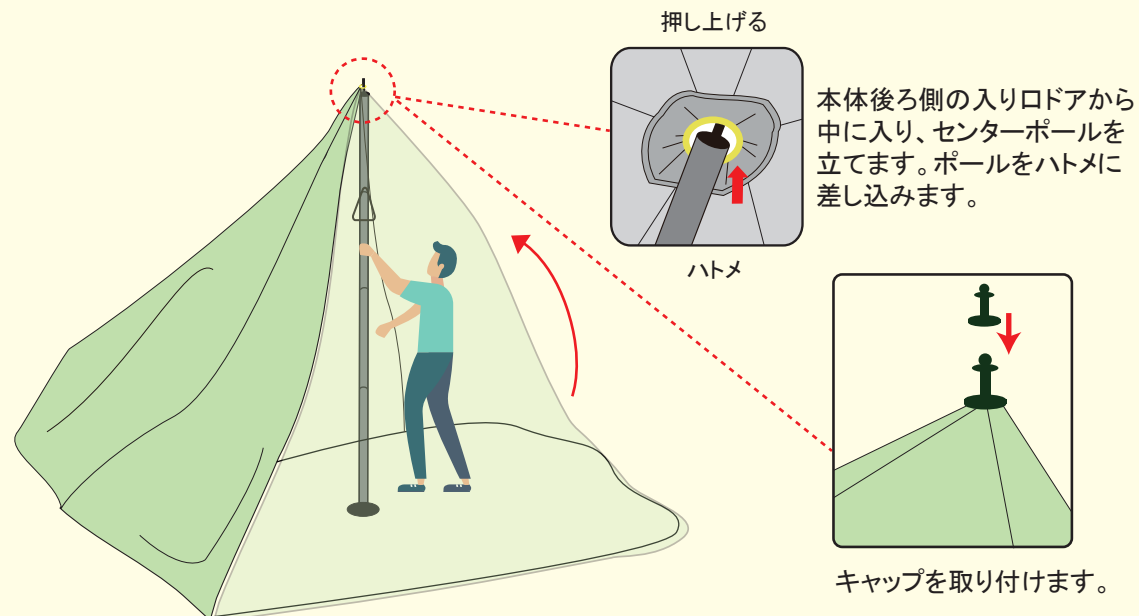
各節を完全に差し込み、ポールを連結してください。



⚠ 各節が確実に差し込んであることを確認してください。

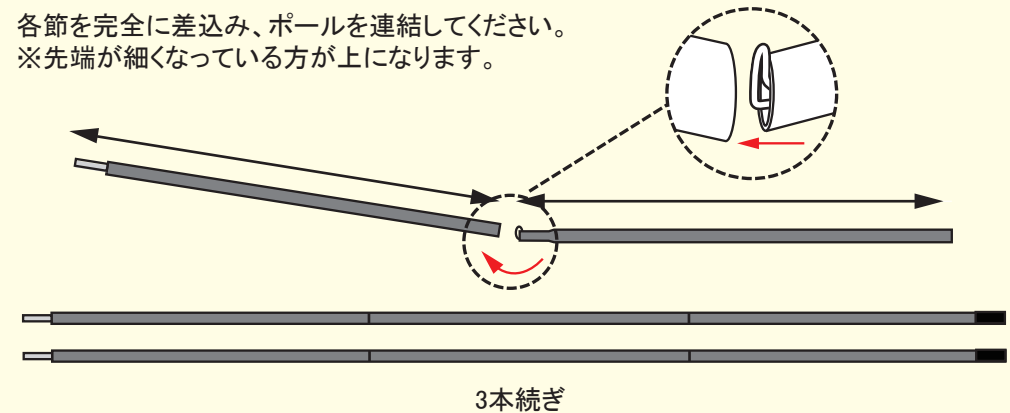
④センターポールを立ち上げます。

本体後ろ側の入り口を開きペグダウンした前方部分中央の天井ハトメ部分にセンターポールを差し込み立ち上げます。立ち上がったセンターポール先端に、センターポール用キャップを差し込みます。



⑤サイドポールを組み立てます。

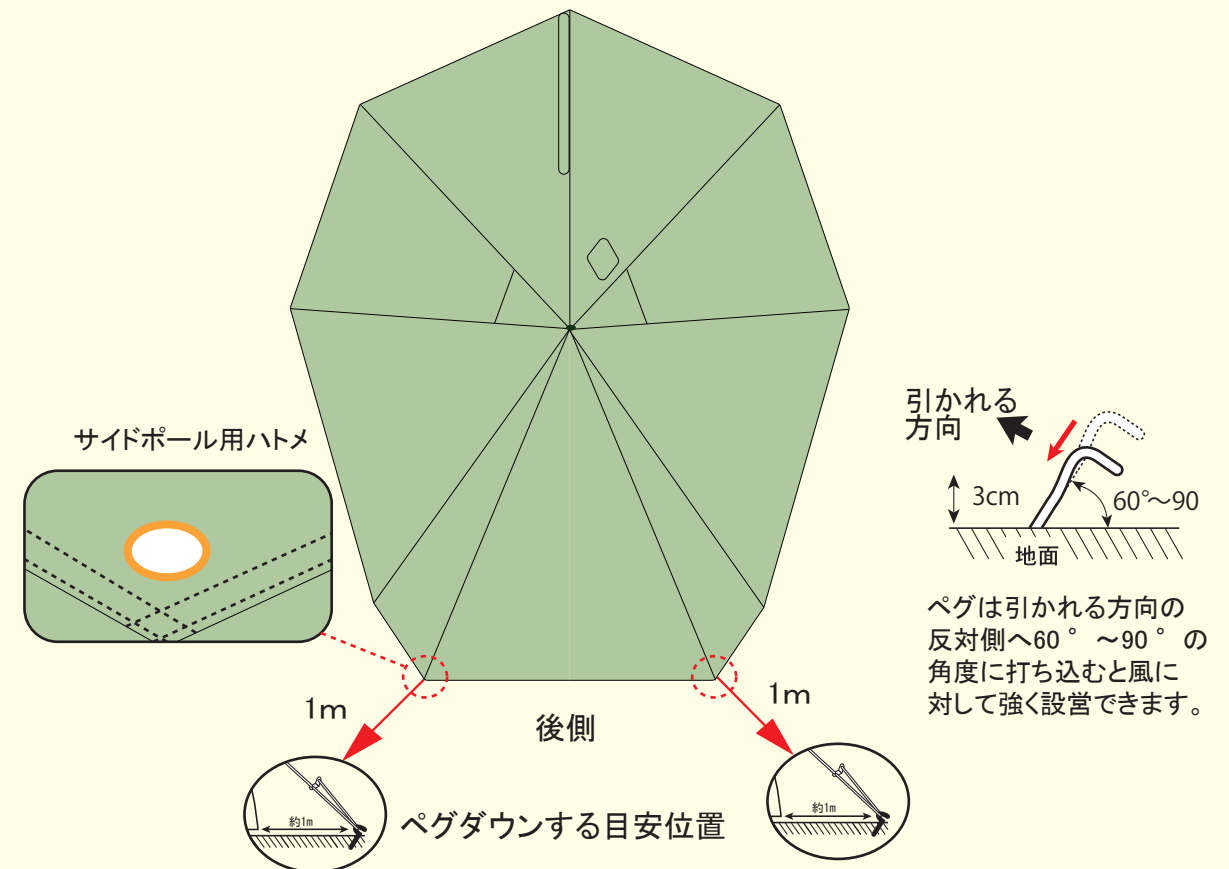
各節を完全に差し込み、ポールを連結してください。
※先端が細くなっている方が上になります。



⚠ 各節が確実に差し込んであることを確認してください。

⑥サイドポールを立てる準備をします。

テント後方の下記ハトメの部分から1m程度後方の場所にペグを打ちます。このとき、ハトメ位置から見たときに約45°の位置が目安となります。2箇所分打ち終わったらペグにロープをかけます。



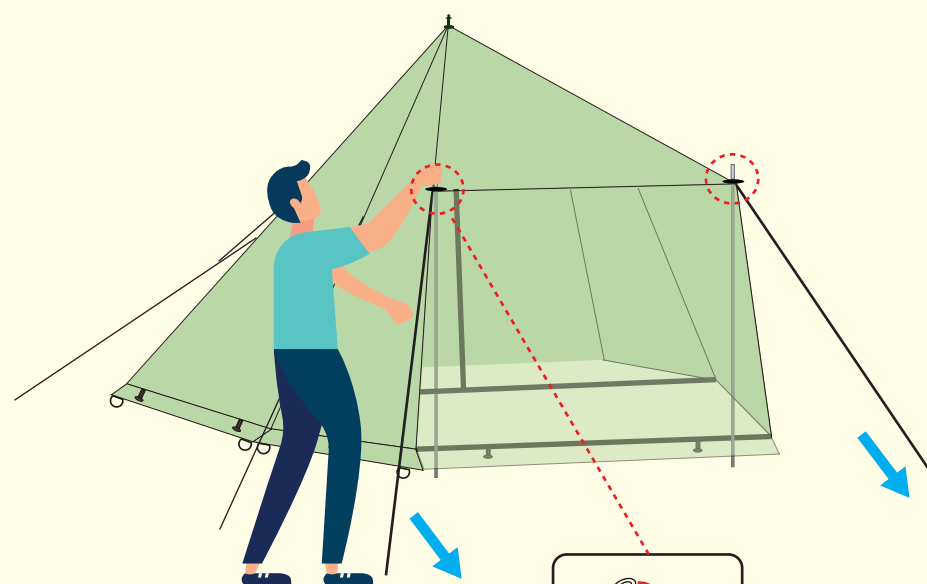
⑦サイドポールをセットします。

フライシート後方ドア上部にあるハトメにポールを差し込み防水キャップをセットします。
そのままフライシート上部の縫い目に沿って後方に引っ張り⑥で準備したロープをポールに引っ掛けます。
ロープをスライダーで締め上げて、固定します。



2本のサイドポールの真ん中にセンターポールがあることを確認しながら設営してください。
後方ドア側のスタンディングテープのたるみがないことを確認してください。

フライシートの後ろドア



ロープと防水キャップ
取り付け方

防水キャップ

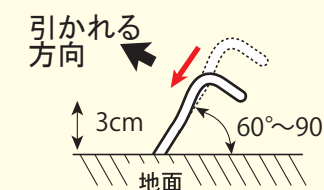
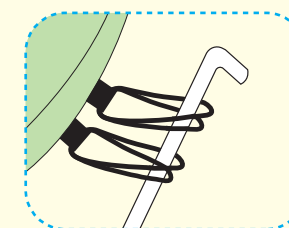
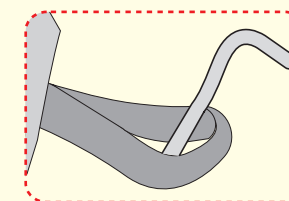
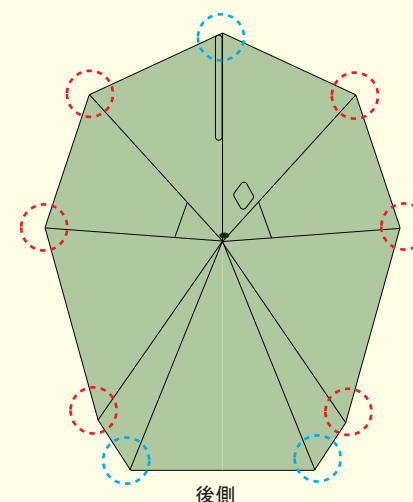


サイドポールが垂直で、ロープにより固定されていることを確認してください。

⑧ペグダウンします。

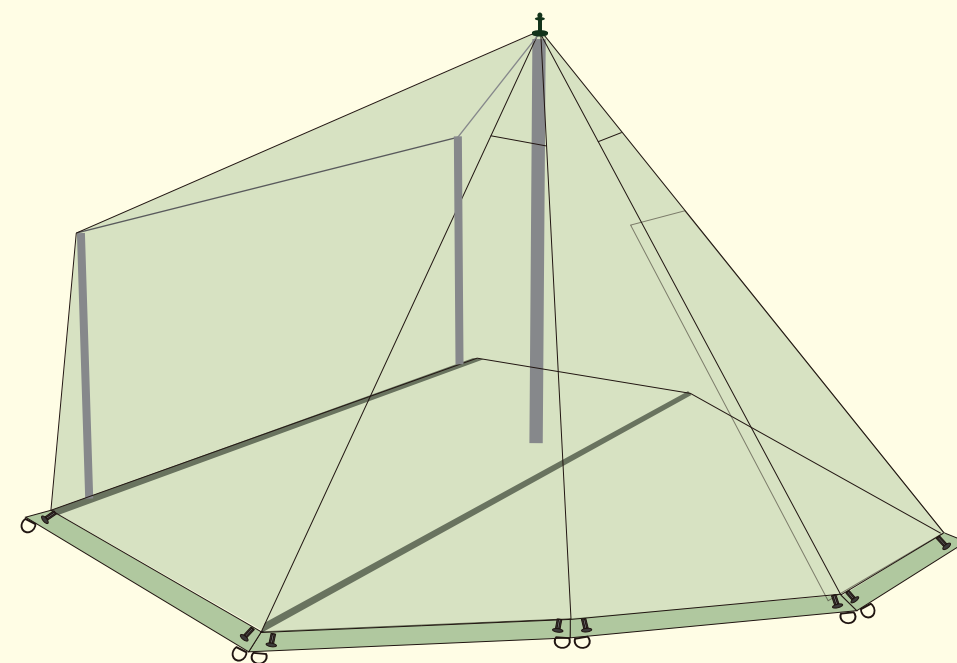
下記の箇所のループを全てペグダウンします。

※すでにペグダウンしている箇所はぐらつきや緩みがないか確認します。スカートのD環は必要な場合に打ち込みを行って下さい。



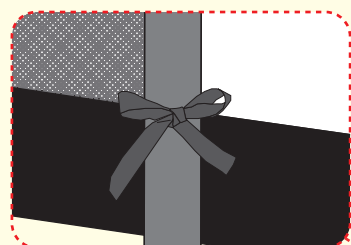
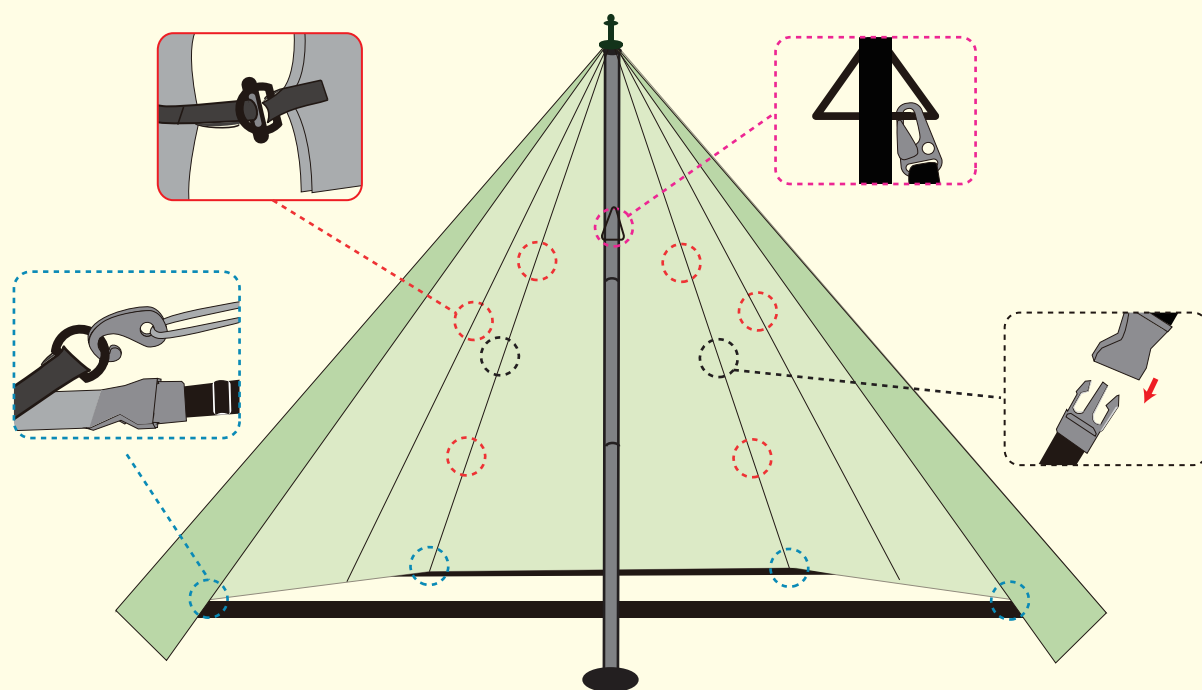
ペグは引かれる方向の反対側へ60°～90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

ゴムループを
ペグダウンします。

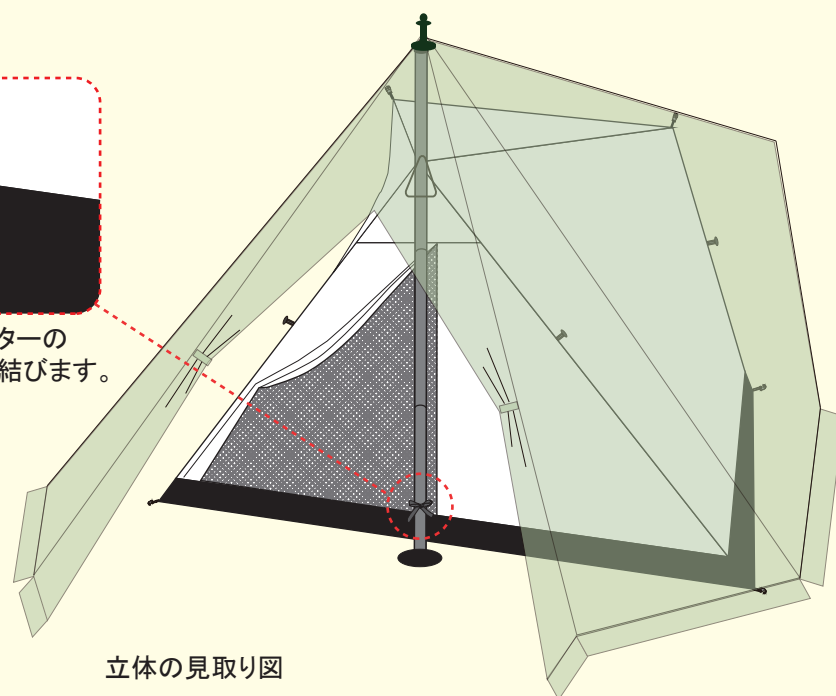


⑨インナーテントを取り付けます。

フライシートにインナーテントを取り付けます。センターポールのフックから取り付けてください。



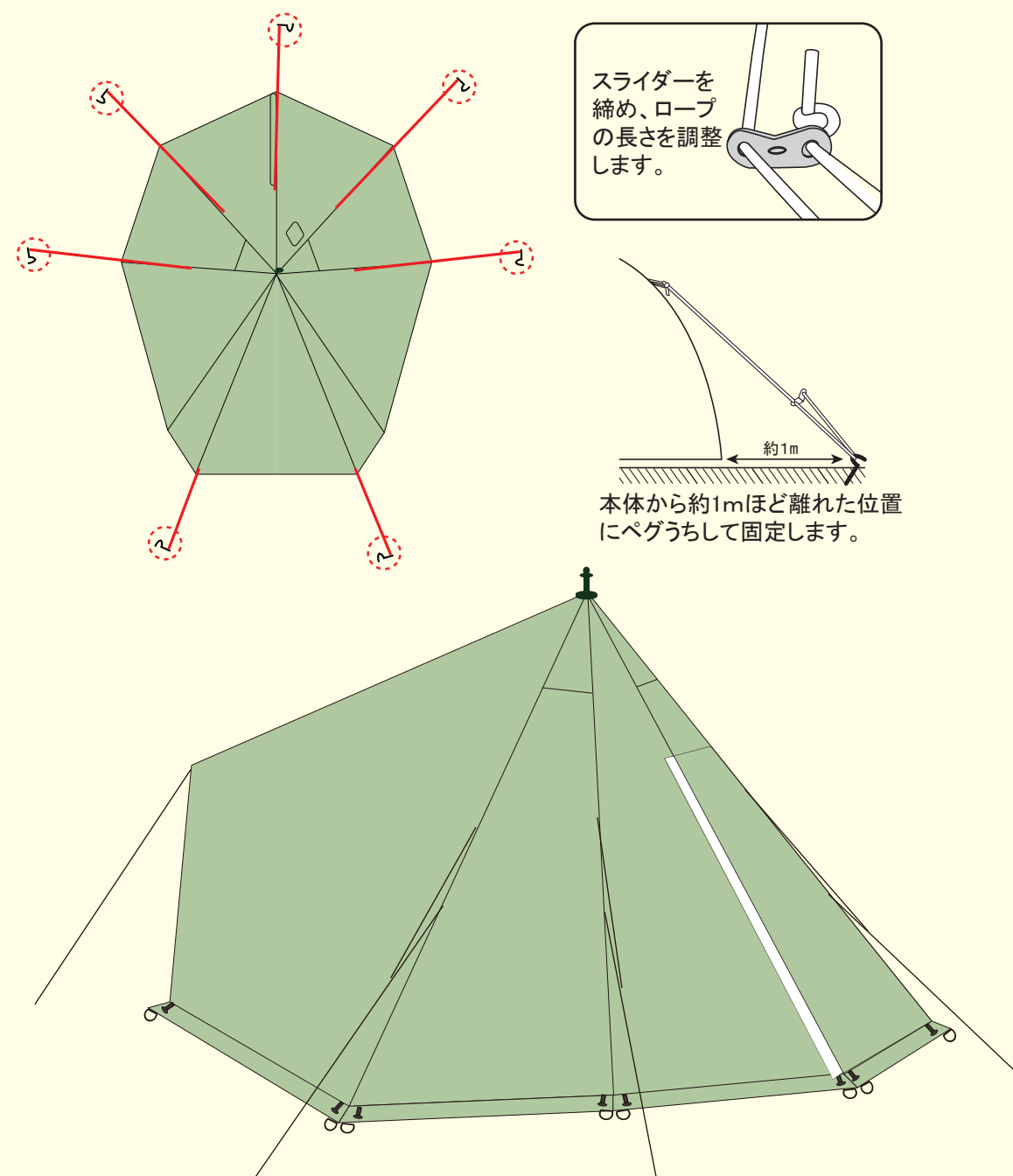
インナーテントのセンターの
ヒモをメインポールに結びます。



立体の見取り図

⑩ロープを張り固定します。

ロープを張り固定します。



スライダーを
締め、ロープ
の長さを調整
します。

本体から約1mほど離れた位置
にペグうちして固定します。



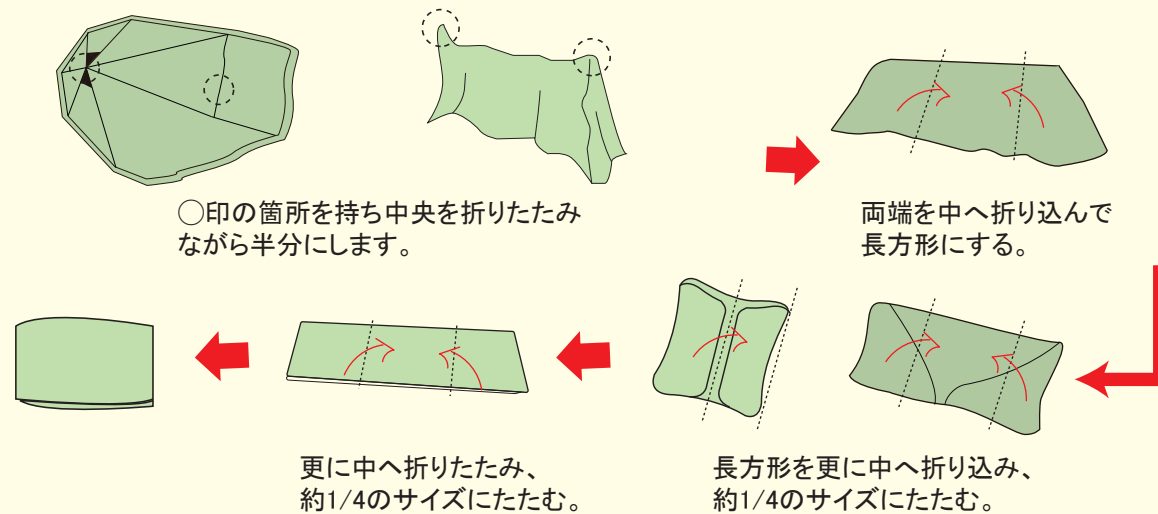
全てのロープがたるみやゆるみがない状態で、しっかりと本体が固定されていることを確認して下さい。

撤収手順

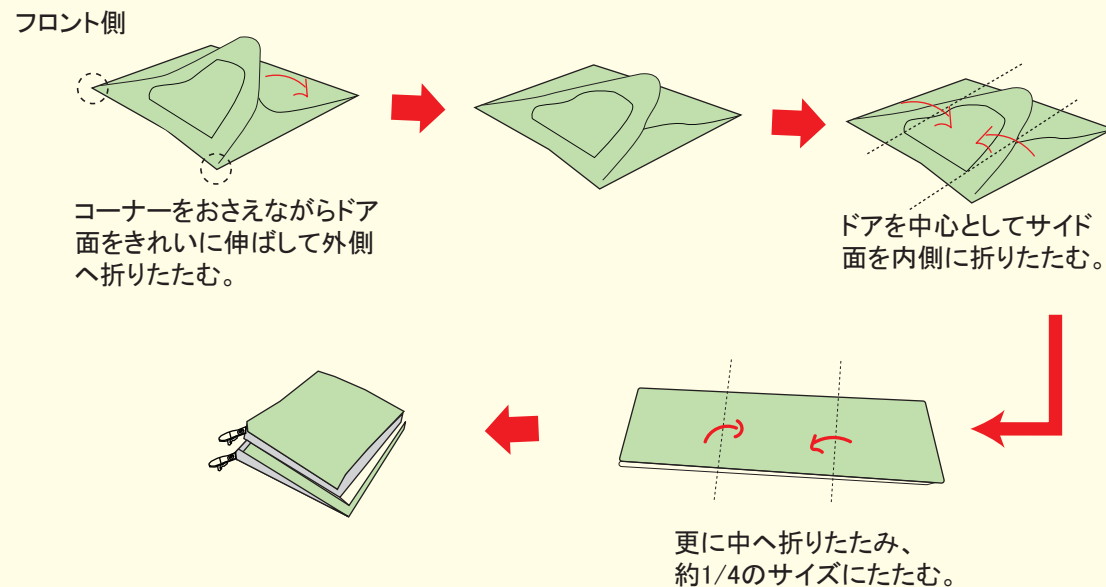
1. 吊り下げていたインナーテントを取り外します。フライシートを固定したペグ、ロープ、ポールをすべて外し、下図のようにしてたたみます。



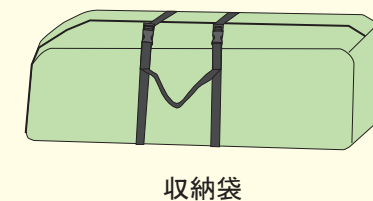
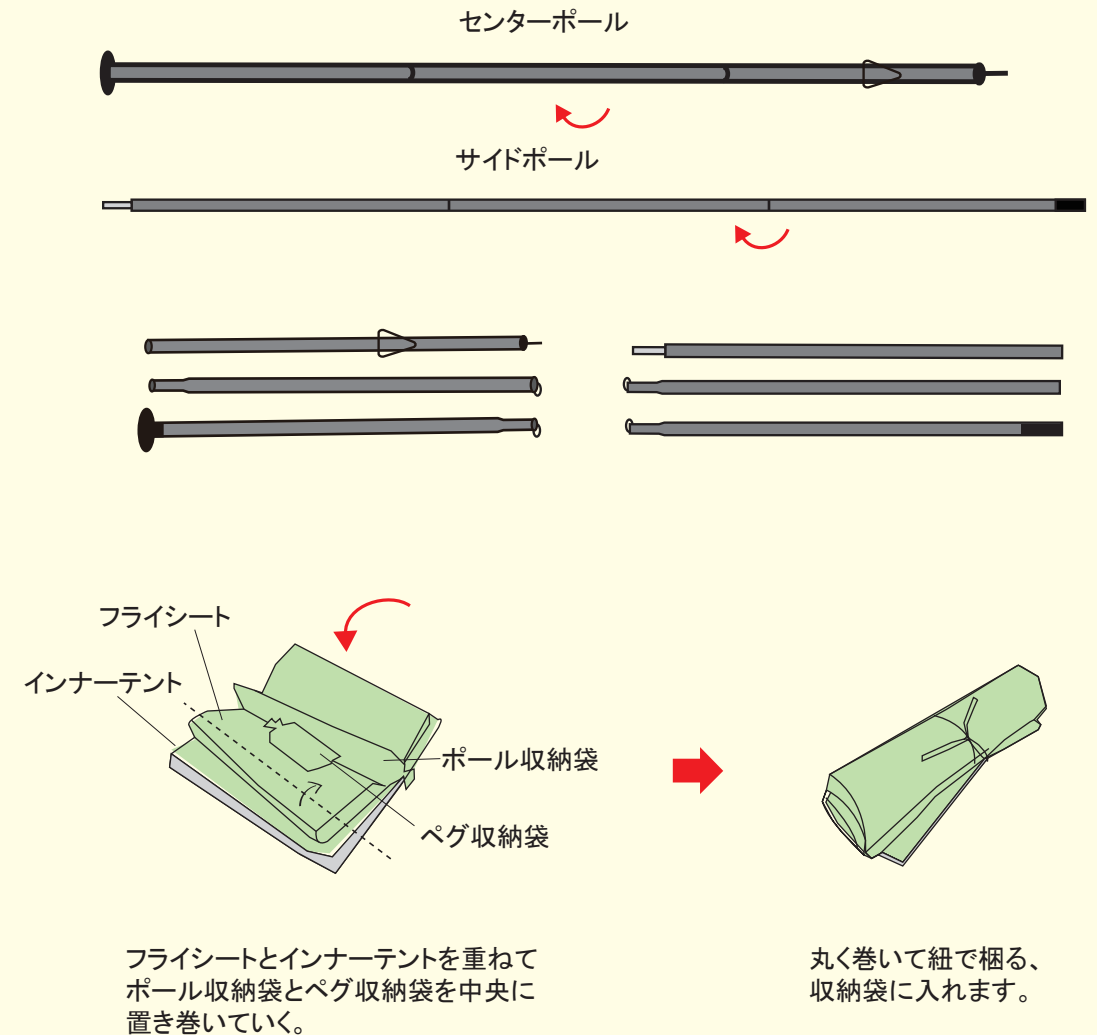
ご使用後はフライシート、インナーテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。



2. インナーテントから、空気を逃がすためフロント・バックドアの下部をあらかじめ開けておいてから下図のようにしてたたみます。

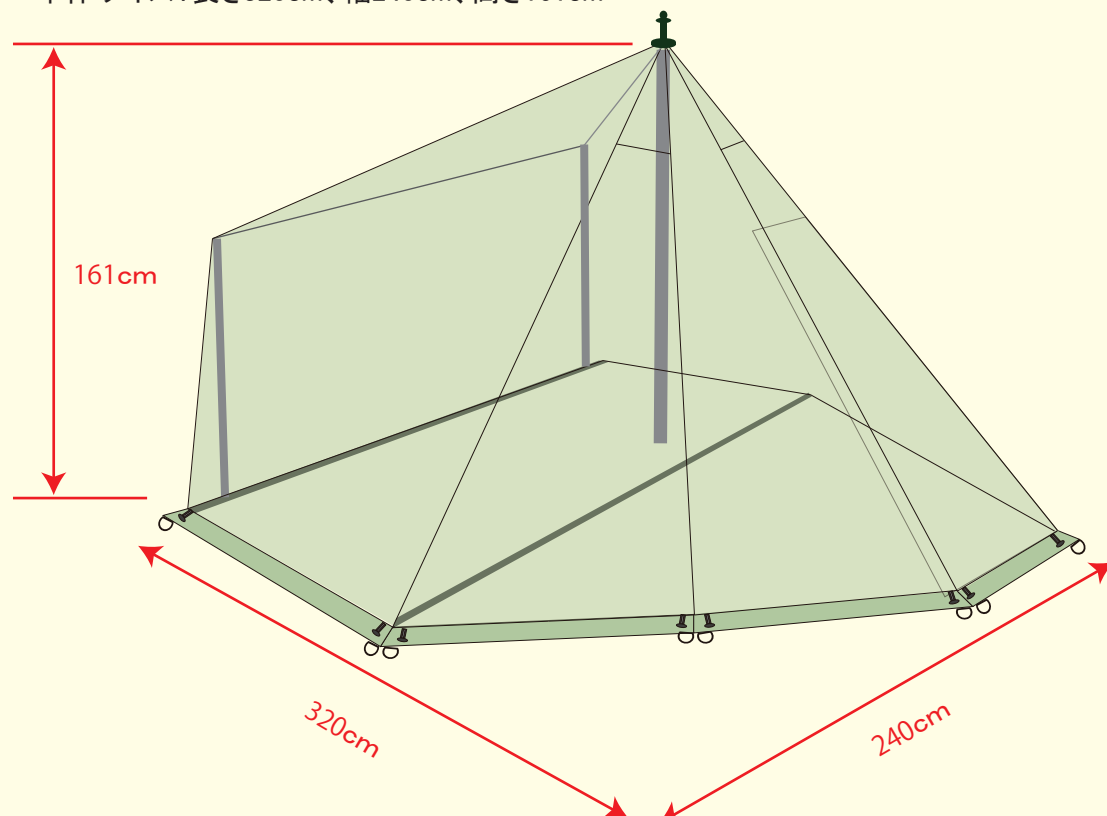


3. ポールを全て折りたたみポールケースに収納し、フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。

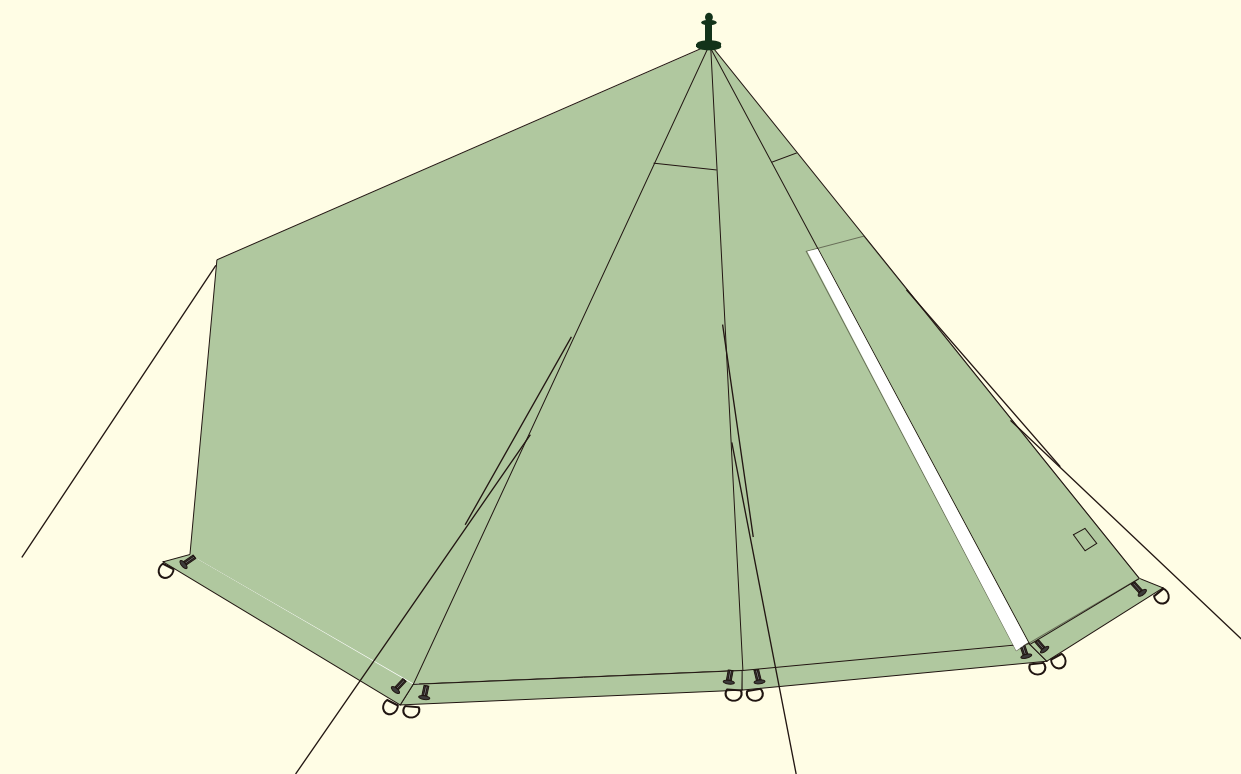
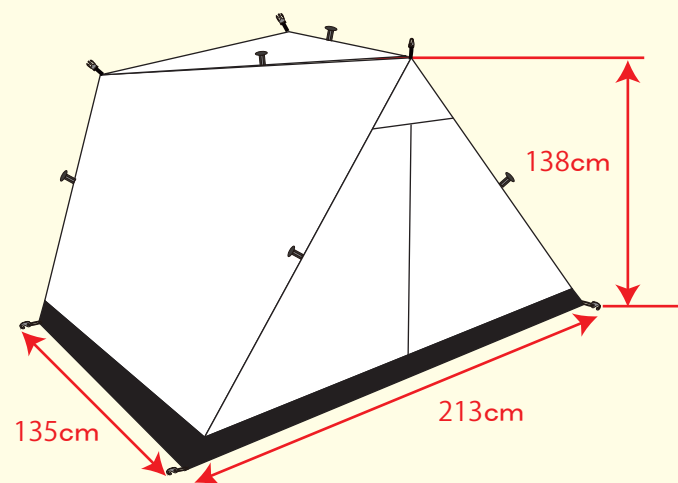


FTE14 高撥水TCピラミッドシェルター

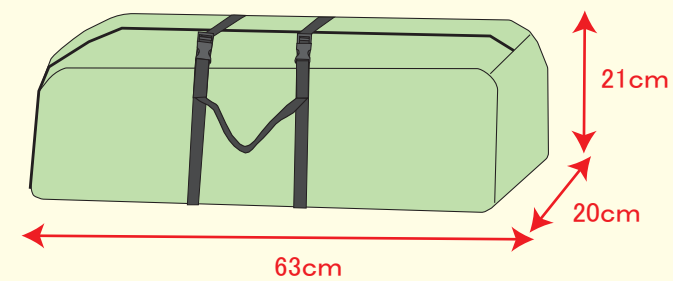
本体サイズ: 長さ320cm、幅240cm、高さ161cm



インナーテントサイズ: 長さ135cm、幅213cm、高さ138cm



収納サイズ: 長さ63cm、幅20cm、高さ21cm
重さ: 約8.6kg



フライシートとインナーテントが接触すると漏水の原因となる恐れがありますので
付属のロープを必ず設置してご使用下さい。